

# 腹壁癒痕ヘルニアに対する eMILOS の治療成績の研究

## 1. 研究の対象

JCHO 大阪病院 外科診療科において 2021 年 4 月～2023 年 11 月までに eMILOS 法を施行した 7 症例。

## 2. 研究目的・方法

腹壁癒痕ヘルニアに対し Preperitoneal repair をコンセプトにした術式が近年注目され、さらに鏡視下での手術報告が増えている。当院でも eMILOS (endoscopic mini or less open sublay operation)法を導入したので、その治療成績について検討を行うことを目的とする。

## 3. 研究期間

JCHO 大阪病院倫理委員会承認後～2024 年 7 月 19 日まで

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

試料:特になし

情報:性別、年齢などの患者背景、体重変化、有害事象の有無などの治療成績

## 5. 個人情報管理

研究で得られたデータは本研究のみに使用し、個人情報外部に漏洩したり、プライバシーが侵害されたりすることがないように留意します。また、個人識別番号を作成し、診療録番号などの個人情報は削除した状態でデータを管理します。

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

住所:〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島 4-2-78

電話番号:06-6441-5451(代表)

JCHO 大阪病院 外科 村上剛平